

第5回 筑後川学識者懇談会 議事要旨

日 時：平成30年3月1日（木）10：30～12：00

場 所：国土交通省筑後川河川事務所 第1会議室

出席者：（委 員）：楠田委員長、矢野副委員長、古賀委員、小松委員、駄田井委員、
松井委員（以下○：委員意見）

（事務局）：筑後川河川事務所長、筑後川ダム統合管理副所長 他
（以下●：事務局発言）

議 事

議事 1) 筑後川水系河川整備計画（変更原案）への住民、学識者からの意見聴取結果について【資料-2】

・事務局より「意見聴取結果」について説明

（主な質問・意見）

○出水により堆積した流木について、現在も堆積しているのか。

●筑後川および花月川における堆積した流木について、現在は撤去済みである。

○寺内ダムの治水計画の検証について、治水容量に関することも考えているのか。

●検証については、今次出水での流入量の精査等、必要な事項について検討していきたい。

○公聴会の参加者が住民説明会よりも少ないのはなぜか。

●公聴会は日田市全域を対象としたものであり、住民説明会と同時に行っていた関係で、多くの方が住民説明会へ参加したため。

○インターネットの意見総数が少ないように感じるが、新聞などの報道機関への掲載などどのような発表を行っていたのか。

●意見募集に関するHPへの掲載は記者発表を行っており、また意見箱へ投函するアンケート用紙には、HPからの回答についても併記している。

○本内容にて、河川整備計画（変更原案）に対する意見への対応ということで、確認した。

議事 2) 筑後川直轄河川改修事業の再評価について【資料-3】

・事務局より「事業再評価」について説明

(主な質問・意見)

○花月川の今次出水流量 1,700m³/s(速報値)に対して、変更後の整備計画目標流量 1,200m³/s は小さいが、今後どのように進める考えか。この目標規模について、地域の理解は得られていると考えているか。

●まずは花月川の河道に対して可能な整備として 1,200m³/s を目標としている。それ以上の流量に対しては洪水調節施設の検討を行っていく。住民説明会などご理解を頂いていると考えている。

○花月川における洪水調節施設の検討箇所について、上流の小野川、花月川、有田川でどのように考えている。

●花月川流域全体にて検討する。

○河川整備基本方針についても変更するのか。

●今次出水の花月川における流量や沿川地域の状況などを調査・検討した上で今後考えていきたい。

○本懇談会による審議の結果、本事業について、対応方針(原案)のとおり『事業を継続する』とする。